

SCHOOL GUIDE 2024



KAIKOKU

東京都で唯一！海を学ぶ！

東京都立大島海洋国際高等学校

全日制海洋国際科 全寮制

海洋国際科

乗船実習

本校では、東京都唯一の実習船による乗船実習を行います。1、2年生では全員・3年生では船舶運航系(全員)と海洋探究系(希望者)を対象としています。

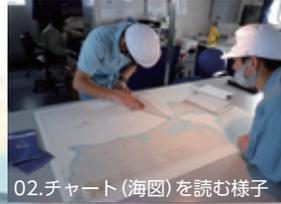
乗船実習では、狭い船内生活を通じたチームワークの育成や安全を重んじる規範意識、倫理観を兼ね備えた人材の育成を目指しています。



▲海洋に関する授業紹介動画



01.乗船式



02.チャート(海図)を読む様子



03.デッキ作業



04.操舵訓練



10.大島丸前での集合写真



05.生物調査実習(餌切り)



09.ダイビングポートからの飛び込み



08.小笠原スキンドIVING



07.小笠原扇池自由遊泳



06.小笠原扇池下集合写真

施設および周辺環境 - 学びを助ける -

本校は東京都で唯一“海洋“について学ぶことができる学校です。乗船実習で利用する大島丸をはじめとする各種実習船、学校から徒歩圏内にある波浮港及びトウシキ遊泳場など海洋に関する設備や周辺環境が充実しています。

また、校内にある栽培漁業室も令和5年度に改築され、閉鎖循環式陸上養殖による飼育ができるようになりました。本校と各施設の位置関係やその他施設の詳細情報も載っております。是非オリジナルパノラマをご覧ください。



▲オリジナルパノラマ



実習船大島丸



小型実習船 新みはら
(令和5年度新造)



実習船小型船舶 りゅうおう2



実習船小型船舶 はぶ



特殊小型船舶



波浮港



潜水実習場 トウシキ



栽培漁業室

各類系紹介



1学年で水産・海洋の基礎を学び、2学年進級時に専門分野に分かれた4つの類系から一つを選び、知識や技術を深めていきます。どの類系においても、水産・海洋系を中心とする上級学校への進学及び就職に見合う学力を育成し、類系によって様々な資格取得が可能です。

大島海洋国際高等学校離島
(八丈三宅新島) 就航AI予測

海洋探究系



▲海洋観測データの解析



海洋分野における課題の発見と、それを解決する過程を通して思考力や判断力、表現力などを育成します。

本類系では、海に関する様々な課題について気付き、それを解決する能力を育成するための学習を中心に展開します。実習船を利用した海洋観測や海洋生物調査、専門家による講義、自ら設定したテーマを追求する研究活動を通して、水産・海洋系を中心とする上級学校への進学に見合う学力を育成します。

▲CTDを用いた海洋観測実習



▲磯観察(生物調査)



▲神津島沖での鯨類調査 鯨の噴霧(ブロー)を目視観察する様子



▲課題研究(研究発表の様子)

船舶運航系



▲操船シミュレーター実習



船舶運航に関するスペシャリストを育成します。

本校は5級海技士(航海)船舶職員養成施設に登録しており、本類系では実習船「大島丸」や小型船舶などを用いた実習を通して、船舶を安全に運航するために必要な基礎を学びます。

▲オールハン



▲小型実習船みはらの出港作業



▲航海計画の様子

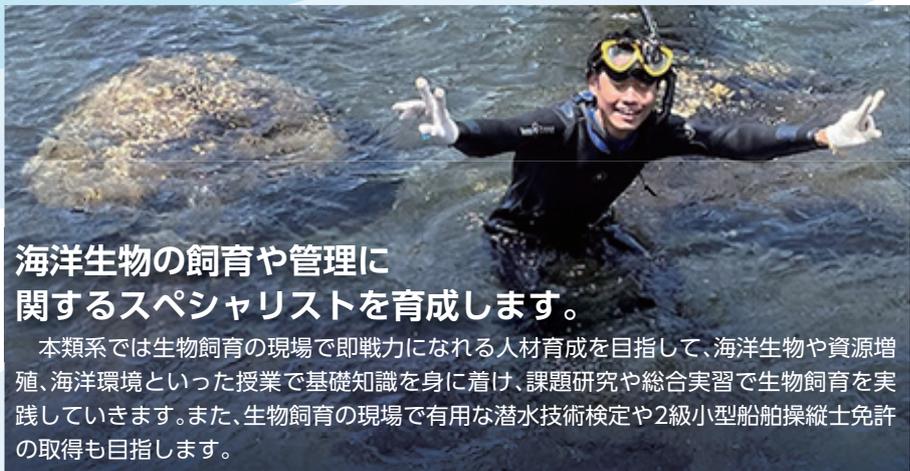


▲航海計画の様子

海洋生物系



▲農林水産総合センターでの活動



海洋生物の飼育や管理に関するスペシャリストを育成します。

本類系では生物飼育の現場で即戦力になれる人材育成を目指して、海洋生物や資源増殖、海洋環境といった授業で基礎知識を身に付け、課題研究や総合実習で生物飼育を実践していきます。また、生物飼育の現場で有用な潜水技術検定や2級小型船舶操縦士免許の取得も目指します。

▲海での生物採集



▲生物の分類作業



▲魚類解剖



▲船上での釣獲魚測定の様子

海洋産業系



▲特殊小型船舶操縦士の授業



海洋開発や海洋レジャー産業に関するスペシャリストを育成します。

本類系では海を舞台に積極的に活躍するために、海洋環境・潜水・小型船舶・マリンスポーツなどに関する知識と技術を学習します。そして将来、海洋関連産業で必要となる資格の取得や、地域産業・社会貢献に寄与するため実践的・体験的な学習に取り組みます。

▲ダイビングの授業



▲総合実習(ウインドサーフィン)



▲総合実習(カヤック)

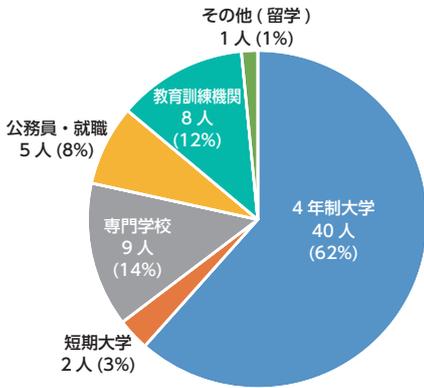


▲アーク溶接特別教育

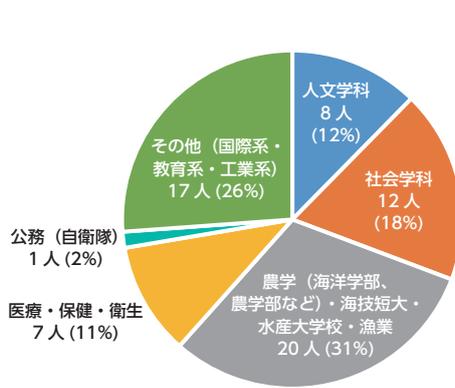
資格取得を支援し、進学や就職などの希望進路を実現。
全教員が一丸となって、生徒一人一人にきめ細やかな指導や相談を行っています。

令和4年度卒業生 ※東京都教育庁総務部広報統計課の分類を基準にしています。

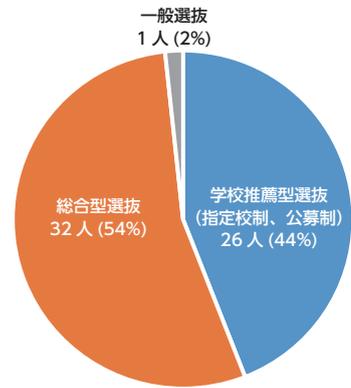
1. 進路先内訳



2. 分野別内訳

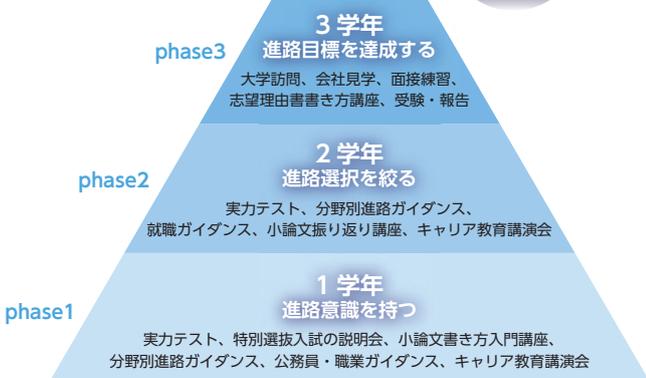


3. 入試方法内訳(進学者のみ)



進路実現

海国の 進路指導



「自学自習」を身に付けさせるとともに、一人一人の進路を実現できる環境を整えます。

卒業生の声



令和5年3月卒業
久宗 祐太

進学先 / 東京農業大学 生物産業学部 海洋水産学科

入試方法 / 学校推薦型選抜(指定校制)

私は指定校推薦で東京農業大学生物産業学部海洋水産学科に進学することができました。進路を決めたのは3学年の5月あたりで、北海道という自然豊かな土地で大学生活を送れることや、サケマスの研究を行っているという点に惹かれて農大に決めました。

進路先を決めたあとは実現に向けて試験内容などを確認して、小論文や面接指導を行っていました。ここで重要となってくるのが進路活動を手伝ってくれる先生方とのやり取りです。大変忙しいなかで自分たちの進路活動を手伝ってくださるので、なるべく負担をへらすように進路活動に必要な情報や物は早めに報告することや、お礼の言葉を忘れないようにしました。

小論文は形式を問わず早めに練習したほうが良いように感じました。先生と相談する前に自身が受けたい大学でどのような課題文がどのようか調べ、それに基づいた指導を行ってほしいと頼んだほうが良いです。できれば3年の5月くらいには行動できると思います。

面接練習は試験の2ヶ月前くらいに始めると不安が軽減すると思います。専門知識を聞かれることもあるので、自身の学びたいことや大学で研究している内容に関する事柄を、情報誌やニュースで集める習慣をつけたほうが良いです。また、普段話したことのない先生に面接練習をしてもらって、本番に近い緊張感を体験できるので、なるべく複数人の先生に面接練習をお願いするのが良いです。

受けたい大学によって内容は異なりますが、情報収集と早めの行動、先生方の協力が重要なのは共通していることだと思います。

主な進路実績(抜粋)

国公立5名合格!

- <国公立大学> 愛媛大学・鹿児島大学・東京海洋大学・長崎大学
- <私立大学> 岡山理科大学・神奈川大学・神田外語大学・北里大学・東海大学・東京農業大学・東洋大学・日本大学・創価女子短期大学・新渡戸文化短期大学
- <教育訓練機関> 清水海上技術短期大学校・波方海上技術短期大学校・宮古海上技術短期大学校
- <専門学校> 吉祥寺二葉栄養調理専門職学校・新宿調理専門学校・中央工学校・東京警察病院看護専門学校
- <公務員・就職> 陸上自衛隊一般曹候補生・東京国際埠頭株式会社・株式会社ミタカ・リノベイト



過去3年間の進路実績(一覧)▶

卒業生の声



令和5年3月卒業
吉澤 賦

進学先 / 東海大学 海洋学部 海洋理工学科 航海学専攻

入試方法 / 学校推薦型選抜(公募制)

私はこの学校の全寮制という所に惹かれ入学しました。私は高校を卒業したら自衛官になろうと考えていましたが、授業で海洋や船舶についてや、それらの抱える問題を学ぶうちに段々と惹かれていき、航海士になりたいと考えるようになりました。私は航海士になるという目標を達成するために、東海大学の航海学専攻を志望しました。志望校を決定した時期が3年生の6月と遅かったのですが、先生方のお力添えもあり無事、第一志望に合格できました。自分のことですが、やはり志望校を決めるのが遅すぎたと感じています。入学試験対策はいくらしても十分だと感じないので、試験対策は早めに始めて損はないと考えます。

部活動 CLUB ACTIVITIES

仲間と切磋琢磨、苦楽を共にし、青春できる場所がここにあります。
海洋系の部活動は本校の魅力の一つです(部活動加入率約90%)。



端艇部



セーリング部



潜水部



硬式野球部



サッカー部



硬式テニス部



バレーボール部



バスケットボール部



陸上競技部



水泳部



釣り部



生物部



吹奏楽部



音楽部



ボランティア部



郷土芸能部

TOPICS

令和4年度もコロナ禍ではありましたが、端艇部、潜水部、釣り部の3つの部活動が全国大会で優勝する等、活躍してくれました!「この部活に入りたい!」「この部活に興味を持った」という部活があれば、右のQRコードをクリックして下さい!部活紹介を観ることができます!



学校生活 SCHOOL LIFE

かけがえのない友人との出会い。忘れられない思い出。
海国には、3年間の高校生活を彩るさまざまなイベントが目白押しです。



▲入学式（入学生呼名の様子）



▲入舎式



▲新入生歓迎会



▲南部散策



▲一斉帰省（正装）

一斉帰省

一斉帰省は年に約8回実施します（目安：1か月～1か月半に1度の頻度）。帰省日数は3～5日程度（長期休業を除く）で、その間は寄宿舎では生活できません。帰省期間は、心身のリフレッシュや、保護者と学校生活や進路の相談をする時間に活用したりします。帰省期間中に本校教員が都内に赴き、三者面談を実施することもあります。



▲安全指導（慰霊碑前）



▲遠足（トウシキ遊泳場）

TOKYO GLOBAL GATEWAY

TOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG) にて夏季語学研修を実施しています（1学年）。体験的な語学研修ができる貴重な機会です。



▲遠足（式根島）



▲WBG選手権大会



▲TGGにてグループワークに取り組む様子

海国祭

舞台演劇・販売・展示等を行います。
また、海国祭と同日程でクラス対抗のカッターレース大会や PTA バザーなども実施します。※ここ数年の海国祭は感染対策の観点から映像作品制作と発表というかたちで海国祭を実施しました（来年度以降の実施形態は未定）。



▲海国祭（演劇の様子）



▲海国祭（ダンス撮影の様子）



▲合宿の様子（サッカー部クールダウンの様子）



▲カッターレース大会



▲マラソン大会

10月
October

●一斉帰省

11月
November

12月
December

●一斉帰省（冬季休業）

1月
January

●3年生を送る会
●一斉帰省

2月
February

●マラソン大会
●一斉帰省

3月
March

●卒業式
●一斉帰省（春季休業）



▲次世代リーダー育成道場留学先（カナダ）での様子



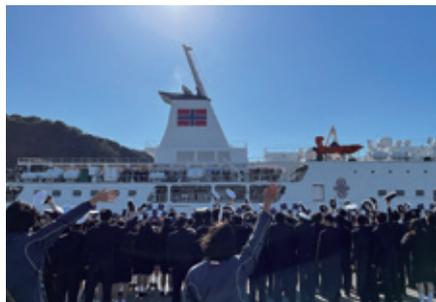
▲卒業式（卒業生答辞の様子）



▲3年生を送る会の様子

次世代リーダー育成道場

次世代リーダー育成道場とは、グローバル化が進む社会の中で、将来、様々な場面や分野で活躍し、日本や東京の未来を担う次世代のリーダーを輩出するための、都立高校生を対象とした海外留学支援事業です。本校生徒も、現在本事業を通して留学生活を送っています。



▲卒業生見送り（帽振り）



▲竹芝栈橋での解散式



▲寄宿舎紹介動画

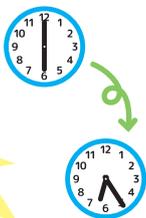
多感な青年期の3年間、厳しい規律のもとで集団生活を送ることは、将来きっと貴重な財産となるはずです。

寄宿舎生の1日(平日)



6:00
起床。起床後は
点呼を実施。

「おはようございます」
元気な声が響きます。



午前中の
エネルギーを補給!

6:25
多目的ホールで
朝食。

7:20
スクールバスで
登校。帰寮は
徒歩です。

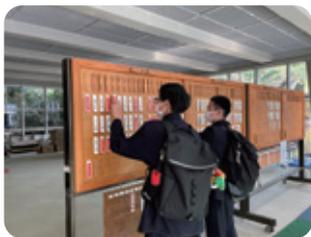


「行ってきます!!」
の声で出発!



12:20
昼食。

通称「赤弁」
いただきます～!



18:00
最終門限。

帰寮したら札替え!
赤:不在 白:帰寮



20:05
宅習
(40分×2コマ)。

全集中!! 宅習の呼吸!
巻の型、自学自習!



21:45
掃除・点呼。

掃除は生徒
みんなで丁寧に。



22:00
就寝準備。



23:00
消灯・就寝。

Good Night !!



学校から寄宿舎までの地図



▲本校における
食物アレルギー対応について

▲寄宿舎入舎に係る年額費用
(令和元年度徴収実績)

寄宿舎生の1日(休日)

休日	
7:00	起床
7:25	朝食
8:30	棟掃(清掃後、部活・自由時間)
12:00	昼門限
12:15	昼食
13:00	部活や自由時間
18:00	門限～夕食・入浴
21:30	点呼
22:00	就寝準備
23:00	消灯・就寝

プリーフェクト制

専任舎監の指導のもと、選挙で選ばれたプリーフェクト(生徒リーダー)を中心に、ひとりひとりが役割を果たしながら円滑な寄宿舎生活を送るための委員会活動を行うものです。



棟掃

毎週日曜日の午前中に、棟ごとに共用部分の掃除を約1時間掛けてしっかり清掃します。



楽しいことは？

- ・いつも近くに友達がいること
- ・友達と買い物に行くこと
- ・休日の外出(海行き等)

大変なことは？

- ・ひとりきりの時間が少ない(たまにストレス?)
- ・友達と意見が合わないことがある
- ・必要なことは理解しつつも、決められた時間の中で動くこと

寄宿舎生活で身に付いたことは？

- ・周囲への気遣い(協調性)
- ・規則正しい生活習慣
- ・タイムマネジメント力
- ・忍耐力…時には我慢も大切です!

中学生に向けて！

- 洗濯・掃除など身の回りのことは自分でやっていきましょう!
- ここでしかできない経験がたくさんできます!
- 寄宿舎生活を楽しめるかは自分次第!慣れるまで大変なのはみんな一緒!
- 目的意識をもって入学することが重要です!
- 大変なことが多いですが、その分思い出の数も倍です!

制服紹介



寄宿舎生活Q&A

Q:個人帰省はできますか？

A:通院、受験、冠婚葬祭に伴う外泊、帰省などは原則的に認めていますが、自己都合の旅行などは認めていません。また、学校が認めた場合でも保護者からの事前の申請(連絡)が必要となります。

Q:携帯電話に関する使用制限はありますか？

A:寄宿舎への持ち込みには申請が必要になります。また、就寝時には睡眠時間の確保の為、携帯をお預かりいたします。緊急時には寄宿舎にお問い合わせ頂ければお子様とご連絡を取ることが可能です。

本校の制服は、男子が蛇腹型、女子がブレザーとなっています。また男女ともに制帽があるのが大きな特徴になります。式典や一斉帰省、一斉帰舎などの行事の際は制服・制帽・黒革靴の正装となります(女子の靴下は白で統一されています)。

INFORMATION

※4月1日 時点

学校主催の説明会等は事前申込制です。
本校HPで最新の情報をご確認下さい。
尚、延期や中止の場合もあります。予めご了承下さい。

▶ 寄宿舍見学会 (伊豆大島で開催)

7月29日(土) 8月26日(土) 9月23日(土・祝)

※海国祭と同時開催

▶ 学校説明会

東京会場:10月1日(日) 11月19日(日)

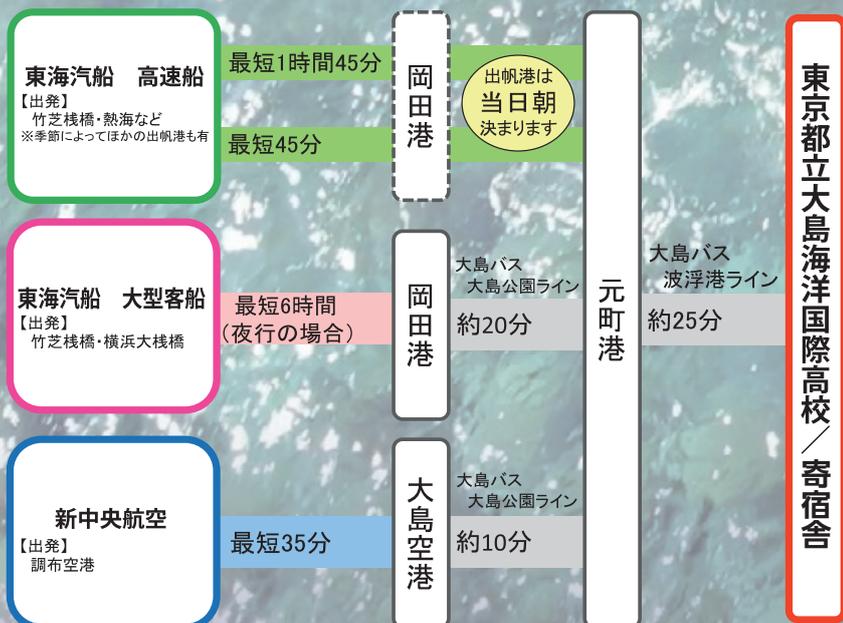
大島会場:10月7日(土) 12月9日(土)

※大島会場では部活動体験会を同時開催

▶ 大島丸見学会、都立高等学校合同説明会、その他の説明会

詳細は本校HP、東京都教育委員会のHPなどをご確認下さい。

ACCESS



問合せ先

東京都立大島海洋国際高等学校

住所 〒100-0211 東京都大島町差木地字下原
TEL 04992-4-0385 FAX 04992-4-1764
HP <https://www.metro.ed.jp/oosimakaiyokokusai-h/>
E-mail S8000531@section.metro.tokyo.jp

